

「觀光」

◇ひめさゆり群生地

可憐な薄紅色のひめさゆりは  
ユリ科の植物で自生分布は東北  
南部の山形、福島そして新潟の

三県に接する朝日・飯豊山系、吾妻山系、守門、浅草岳にしか分布しないという貴重な花です。見頃となる6月上旬には本村東館山一面がひめさゆりに覆われ見事な光景が広がります。



◆日中線記念館

押切川をせき止め多目的ダムとして完成した日中ダムはロツクフィルダムとして東北有数の規模を誇ります。高さ101m、堤頂長423m、有効貯水量2310万<sup>3</sup>mと膨大なダム湖が誕生しました。ダム湖を見下ろすようになだらかな大峠道路が走り、交通の便も良くなつたことからこの素晴らしい景観に多くの観光客が訪れています。

熱塩温泉は今から600年も前に源翁和尚によつて開かれたという歴史ある温泉です。三方が山に囲まれた縁深い温泉で、そのひなびたたずまいが人気を集めています。その昔製塩をしたといわれるほどの強い塩泉で摂氏72度と高温、まさに熱塩の名前の通りの温泉です。大変に暖まることから別名「子宝の湯」ともいわれ、「子育て地蔵」にはお礼参りする人の姿も見られます。

◇日中ダム

この期間—ひめさゆり祭り—が行われ県内外から数多くの観光客が村を訪れます。

◆ひめさゆり浪漫館

観光客のみなさんと地域とのふれあいができる施設です。有機農産物や特産品の直売、郷土食や手打ちそばが味わえます。

◆熱塩温泉

は喜多方市と熱塩を結び、山形県米沢市までの延長を予定していましたが夢は叶うことなく90余年の歴史に幕を閉じました。現在、旧熱塩駅舎が日中線記念館として残されており車両並びに関係資料が展示されており鉄道マニアが訪れてています。

